



1月23日(木)午前 4・5年生:スポーツ出前授業「MIE Honda HEAT」

1月23日(木)の1・2限目に、4・5年生が、鈴鹿市スポーツ協会主催のスポーツ出前授業を受講しました。今回来ていただいたのは、ジャパンラグビーリーグ・ディビジョンIに所属しているプロラグビーチームの「三重ホンダヒート」の選手やスタッフの皆さんです。

まず初めに、選手の皆さんが、体育館入口の両サイドに立って、タッチと気持ちの良い挨拶で迎えてくれました。子どもたちは、プロの選手の皆さんの声と体の大きさに圧倒されていました。次に、体験前のミーティングで、「一流と二流の違い」を何かを失敗した時を例に挙げて、次のように話してくれました。

一流「失敗を悔しがって、諦めずに成功するための方法を考えて努力する。(前進する・ポジティブ)」

二流「失敗したことで諦めてしまい、失敗がなかったかのように振る舞う。(後退する・ネガティブ)」

私は、ホンダヒートの皆さんが、子どもたちに、前向きな気持ちで諦めずに努力すること等を教えていただいたのだと思いました。その後、様々なミニゲームを4チーム対抗で行いました。ゲームの中で「全力でやってみよう」「メンバーが困っていたら助けよう」等と教えてもらっていました。チームワークの大切さを説く姿に、

「One for all, All for one.(一人はみんなのために、みんなは一人のために)」

というラグビーのチームプレイの精神を表す名言を思い出しました。子どもたちは、選手の皆さんの掛け声のもと、「ワンチーム」となって勝負を繰り広げていました。本当に楽しく素晴らしい体験だと感じました。

最後に、ホンダヒートさんが啓発に取り組んでいる「いじめをなくす」ための寸劇を見せてくれました。「いじめは絶対にしてはいけない」「互いの違いを尊重しよう」等と伝えてくれました。人を大切にする事の素晴らしさを心に刻んでいました。体力面だけでなく精神面も教えていただき、心より感謝申し上げます。

体験後、子どもたちは、ナップザックをプレゼントしていただいた上に、即席のサイン会や撮影会等、たくさんの触れ合いの時間をいただきました。どの子も充実した笑顔を見せた素晴らしい体験となりました。



「三重ホンダヒート」の皆さんは、
運動の楽しさ、仲間の大切さ等を
私たちに教えてくれました。
本当にありがとうございました!

第2回PTA家庭教育学級:「子どものメンタルヘルス」について

1月29日(水)2限目に、今年度の第2回PTA家庭教育学級が開催されました。今回は、三重県立看護大学の荒木学先生をお招きして、「10代のメンタルヘルス～SOSの出し方・受け止め方～」と題した講演会をしていただきました。PTA家庭教育学級委員さんから子どもたちのメンタルヘルスについて学びたいという思いを実現していただいた形です。荒木先生の穏やかな表情と柔らかな口調に、参加された皆さんがお話に引き込まれたのではと思います。先生によると、大人・子ども関係なく、誰もがストレスから心の調子を崩すことがあると、先生自身の経験を語ってくださいました。私自身も気づかぬうちに心的不調に陥っていたことを家族や兄弟に見つけてもらった経験があります。先生の話は、自分のことと重なりました。また、小学生は、自分の心身の調子の悪さに気づきにくく、言葉でSOSをうまく発信できないそうです。一方で、その子の身体変化や行動で発信し続けていることがあるそうです。そのサインを見逃さないためには、「子どもの立場や視点」を意識して観ることや聴くことがとても大切だそうです。ご示唆いただいた先生に心より感謝申し上げます。また、お忙しい中、参加された保護者の皆様にも御礼申し上げます。子どもたちを支える手立てを知ることができたと感じています。学校でも情報共有していかしていきます。PTA家庭教育学級は、非常に有意義な学習会です。今後もふるってご参加いただきますようよろしくお願いいたします。



1月29日(水)3限:今年度最後の「授業参観」がありました

1月29日(水)3限目に、今年度最後の授業参観が行われました。大変お忙しい中、保護者の皆様には来校していただきましたことを心より感謝申し上げます。子どもたちは、お家の方が来てくれたことを嬉しそうにしていました。4月当初よりしっかり成長した姿を見ていただけたと思います。今年度は残り僅かとなりましたが、次の学年へのステップとなるよう子どもたちを支えて参ります。何卒よろしくお願い申し上げます。



1年生(図工)



2年生(国語)



3年生(道徳)



4・5・6年生は、鈴鹿警察署主催の非行防止教室(情報モラル教育(SNSについて))を受講しました。

※次号の記事で、内容の一部等を紹介する予定です。